

おおぞら高校は

おおぞら高等学院と屋久島おおぞら高校からなります

おおぞら高等学院は、学校法人 KTC 学園 屋久島おおぞら高等学校の指定サポートキャンパスです。当学院の入学者は、同時に同学校法人である屋久島おおぞら高等学校に入学することになります。この2つを合わせた総称がおおぞら高校です。高校卒業だけでなくその先にある、なりたい大人になるための多くの体験授業や社会との関りをに取り組んでいます。

以下のようなメリットが生じます

通信制高校のみ		通信制高校+サポート校
一人で学習を進めるのは、非常に強い意志と計画性が必要。	➡	学習面、生活面での確かなフォローを受けることができる。
先生がそばにいないので、勉強がわからないときに質問ができない。	➡	先生がそばにいるため、わからないときに質問ができる。
分からない問題や苦手科目が残ってしまい、レポート提出の期限に間に合わなくながち。	➡	分からない問題や苦手科目を直接指導してくれるため、着実にレポートを提出できる。
通学する機会が少ないため、友達をつくる機会がない。	➡	全日制のように通学するため、コミュニケーションの機会が多く、先生や友達との貴重な関係が築ける。
通学の習慣がないので不規則な生活を送りがちなり、スクーリングさえ出席しなくなる場合もある。	➡	通学するため、生活習慣が整い、スクーリングにも出席する。
自学自習の大変さから、途中で挫折してしまい、退学してしまう場合も多い。	➡	学習面や生活面まで支援していくため、3年間で卒業することが可能。



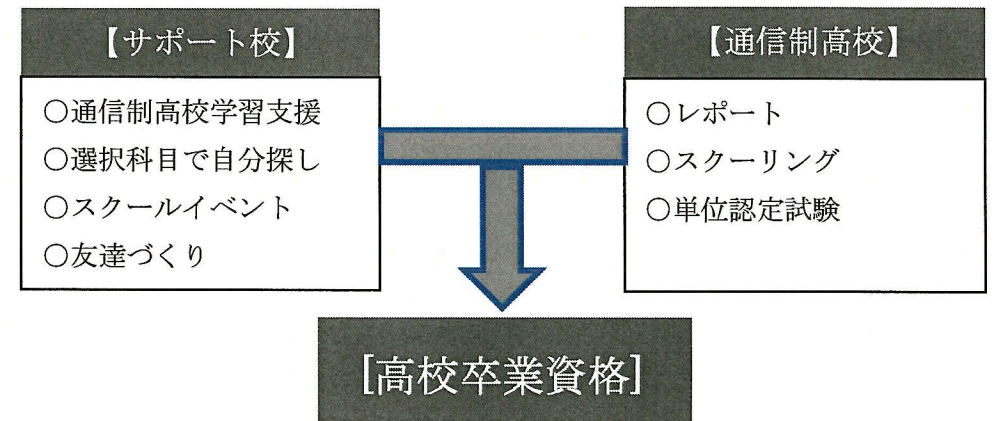
学校法人 KTC 学園
屋久島おおぞら高等学校

学校法人 KTC 学園
おおぞら高等学院

サポート校の特徴について

サポート校とはどのような学校か

サポート校とは、「通信制高校のデメリットを補い、高校卒業資格をより確実に取得できるよう、学習面や生活面での支援をしていく教育施設」です。通信制高校の学習システムを柔軟に活用しながら、個別カウンセリング、体験学習を重視したプログラムなどを通じて、生徒に達成感を持たせながら、同時に3年間で高校卒業資格を確実に手に入れるためのサポートを行うというのが基本コンセプトです。総合学習的な要素も早くから取り入れています。



サポート校には以下のような役割があります

- 通信制高校を3年間で卒業可能にする。**
 - 通信制高校のレポートに沿った学習支援を受けられる。
- 「管理」によらない自由な高校生活を過ごせる。**
 - 全日制高校のように、友だちづくりや各種行事へ参加できる。
 - 校則がないため、自由な自立的な高校生活が送れる。(社会的な常識の範囲内)
- 学習や精神面で個別的な指導を受けられる。**
 - 学力不安がちな場合、わからないところからやり直して指導を受けられる(個別指導など)
 - 担任(マイコーチ)が自分で選べるので、カウンセリング等で悩みを相談しやすい。
- 基本的な生活指導を受けられる。**
 - 登校指導や時間管理、他者への思いやりや、いじめといったことに対して指導が行われる。
 - 自分のペースで通学日数も選べる。だんだん通学日数を増やしていくことも出来ます。
- ユニークなカリキュラムや授業(選択科目)がある。**
 - ヘアメイクや保育、福祉などプロが指導する職業体験授業や、各種資格取得講座、イラストやスポーツ科目など幅広いラインナップから興味ある科目が選べます。